



令和6年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰 「創意工夫功労者賞」の募集について

◆ 創意工夫功労者賞とは

本賞は、優れた創意工夫によって各職域における技術の改善向上に貢献した者（※）を対象とする表彰制度です。

（※）鉱工、農林、水産、運輸、通信、建設、保健衛生、電力ガス等の業務に従事する勤労者のうち、工場等における職長以下の工員、農林水産業従事者、医療補助者、研究所における研究補助員、技能職員及びこれと同程度の者

対象者：優れた創意工夫によって職域における科学技術の進歩又は改良に寄与した個人又はグループ（3名以内）

（主な要件）

- ▶ **創意工夫の内容**：候補者の職域における**創意工夫（発明・考案に限らず、広く技術などの改良・改善を含む。）**によって、**職域での技術等の改善向上に貢献した実績顕著なもの**（社外・社内表彰等の受賞歴を有するなど）

【例】飛躍的な作業能率の向上、製品の品質の向上、コストの大幅な削減、未利用資源の活用、作物の増収、品種改良、傷害防止、公害・災害の防止など

- ▶ **年齢・学歴**：制限なし
- ▶ **職歴**：令和6年4月1日時点で、同一の職域に通算して5年以上勤務

応募方法：推薦機関（都道府県、省庁）から応募

■申請書類等は、文部科学省ホームページ（HP）からダウンロードしてください。

（申請書類等）

（推薦機関一覧）

■応募方法等は、HPに掲載されている**推薦機関（都道府県、省庁）**にお問い合わせください。



※原則として、勤務先の所在する都道府県が推薦機関となります。（中央省庁所管の団体に勤務する職員を除く。）

募集・選定スケジュール

令和5年5月26日
募集開始
（文部科学省）

令和5年6～8月頃
募集締切
（推薦機関）

令和5年9月20日
募集締切
（文部科学省）

令和5年9月～
審査
（文部科学省）

令和6年4月
受賞者の
公表

科学技術週間中
推薦機関にて
伝達式

（参考）令和5年度の創意工夫功労者賞は、480名の方が受賞されました。

令和5年度受賞事例集：https://www.mext.go.jp/content/20230526-mxt_sinkou02-000029650_5.pdf



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

申請書類の作成のポイント

【様式創工1】候補調査書は、以下のポイントを参考に、わかりやすく作成してください。

5. 創意工夫の内容及び実績

①創意工夫の内容

背景、現状、問題点（気づき）



改善前／後の違いが明確になるよう
図や写真を使い、具体的に、
分かりやすく記載してください。

解決のための創意工夫内容



②創意工夫の実績

創意工夫活動による実績、効果

作業の短縮時間、コスト削減等を
極力数値化して記載してください。

全体を通して、「」の流れが
明確になるように記載してください。

申請書類の作成の例

【様式創工 1】候補調査書は、以下の例を参考に、わかりやすく作成してください。

5. 創意工夫の内容及び実績

①創意工夫の内容

【背景】

〇〇工程では、〇〇コンベアのメンテナンスとして、〇〇作業を年2回の頻度で行うことになっているが、当作業は……という過酷な環境のもとでの作業であり、1回の作業に時間がかかっていることが課題となっている。

【考案点】

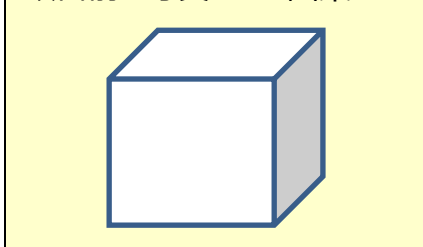
〇〇と〇〇を組み合わせで〇〇装置を考案した。

〈考案の3つのポイント〉

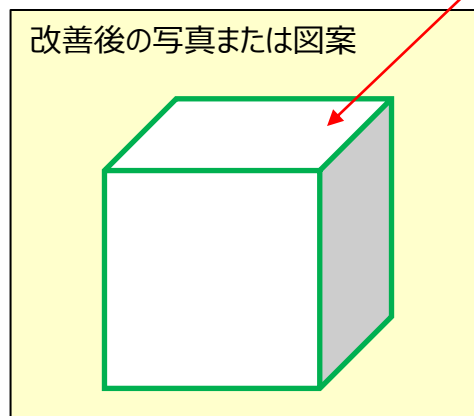
- ①……が簡単にできる。
- ②……の設定が容易にできる。
- ③……が同時に可能である。

〇〇と〇〇の組み合わせで、
〇〇が可能になった

改善前の写真または図案



改善後の写真または図案



②創意工夫の実績

【改善前】手作業による作業時間

〇分×〇箇所×2回/年 = 〇〇時間/年…………… (1)

【改善後】〇〇装置を使用した場合の作業時間

〇分×〇箇所×2回/年 = 〇〇時間/年…………… (2)

(1) - (2) = 〇〇時間/年の短縮

・金額効果/年

((1) - (2)) × 人件費〇〇円 - 改善費用〇〇円 = 〇〇円

・その他の効果

今回の改善により、……の点で作業負担が大きく軽減された。